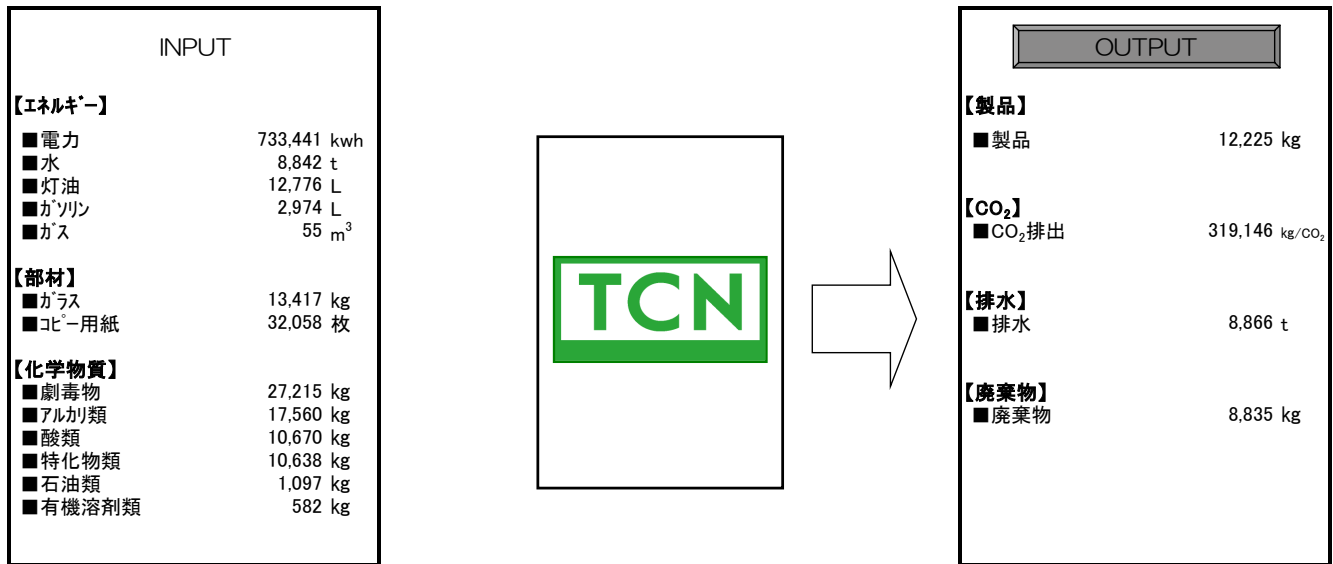
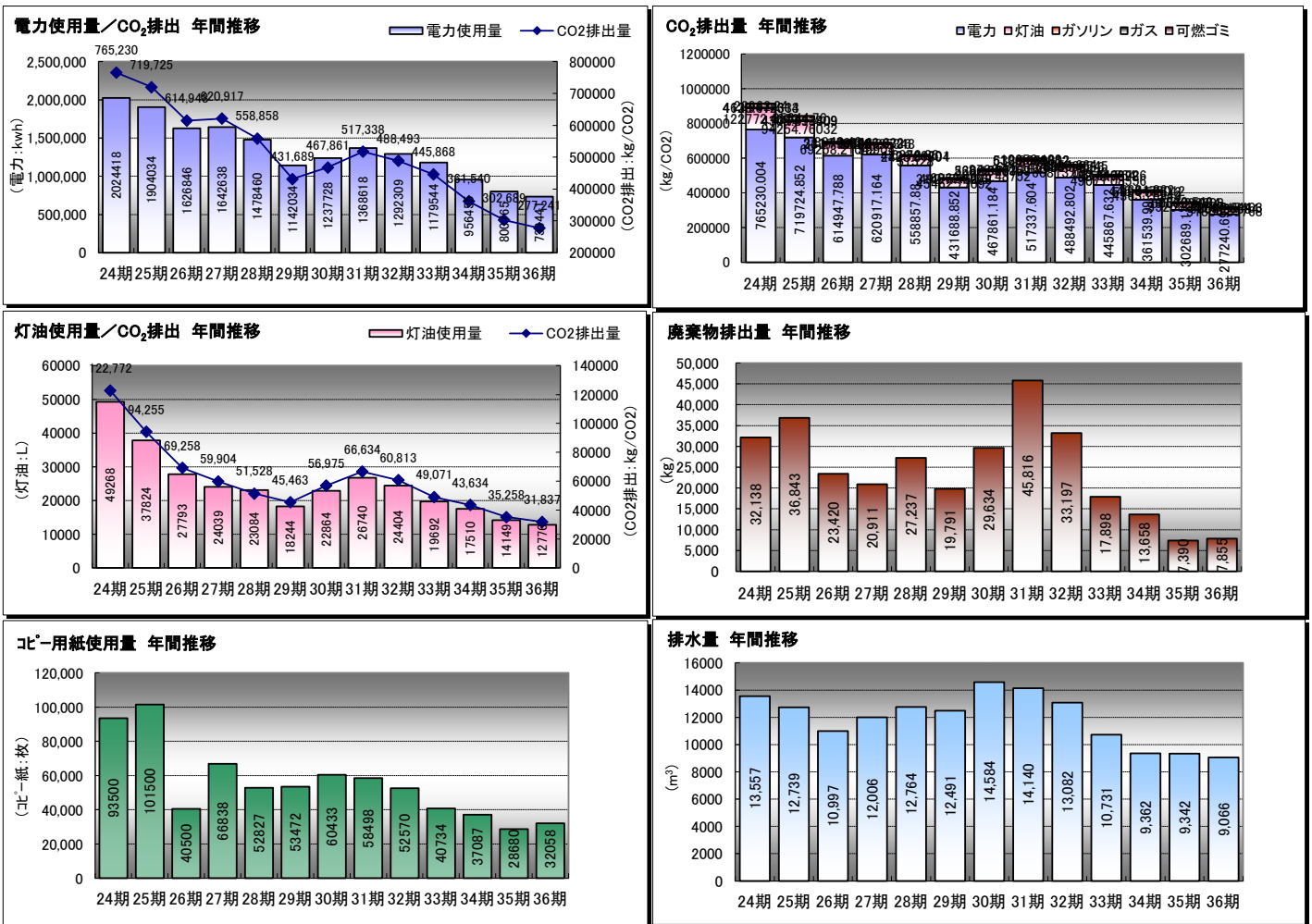


# 『第36期(2018年9月～2019年8月)環境負荷マテリアルバランス』



## 『負荷項目別 年間推移』



### (削減に向けての主な活動内容)

- 1) 電力使用量 : 生産設備の運転方法・運転時間の見直しによるムダ削減。太陽光発電システムの導入。蛍光灯のLED化。等
- 2) 灯油使用量 : 洗浄機の運転時間見直しによるムダ削減。(洗浄機の温水用熱源)
- 3) 排水量 : 洗浄機の運転時間見直しによる排水量削減。
- 4) 廃棄物 : 資源ごみのリサイクル化。歩留りの向上によるゴミ廃棄量削減。など
- 5) コピー用紙 : (ムダな)コピー用紙の使用削減と電子ファイルの推進活動による。